

1 単元名 生涯の各段階における健康 (イ) 結婚生活と健康

2 単元の目標

- 生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けての話し合いや模擬授業、ディベート形式のディスカッションなどの学習活動に意欲的に取り組むことができるようにする。 (関心・意欲・態度)
- 生涯の各段階における健康について、資料等で調べたことを基に、課題を見つけたり、解決の方法を整理したりするなどして、それらを説明することができるようにする。 (思考・判断)
- 生涯にわたって健康を保持増進するには、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることを理解できるようにする。 (知識・理解)

3 単元の指導について

(1) 教材観

生涯の各段階における健康課題の解決に向けての話し合いや意見交換など、言語活動を充実させたグループ学習を行うことにより、授業に対して積極的に取り組むことができるようにする。また、多様な人との対話を通して考えを広げたり、身につけた資質・能力を様々な課題の解決に生かすことができるよう、学習したことを個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析や説明ができるようにする。

(2) 生徒の実態 (男子*名, 女子*名 合計*名)

事前アンケートの結果から、7割の生徒が保健の授業は楽しいと回答している。授業に臨む姿勢は概ね良好であり、与えられた課題に対する取り組みも努力しようとする姿勢が見られる。しかし、コミュニケーション力が低く、課題解決力やわかりやすく伝えることを非常に苦手としている。記録、要約、説明、論述といった活動については、約7割の生徒が苦手意識を持っていると回答しており、非常に大きな課題となっている。

(3) 指導観

実践に結びつく知識の習得とそれらを活用して積極的に思考し活動する場を重視して、学校の実態に応じた学習環境と学習形態の工夫を行う学習環境に関しては、言語活動を充実させるため発言する場をペアからグループ(4人)へと段階的に移行するよう配慮する。また、発言する際には考えをまとめる時間を設けてから発言させたり、相手の発言を聞く場合にもメモを取るように指導を行う。学習形態に関しては、グループ活動の中で生徒による模擬授業を実施する。また、多様な考えに触れるため、グループ内で肯定派と否定派に分かれたディベート形式の意見交換を行う。

4 単元及び学習活動に即した評価規準

	関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
単元の評価規準	・結婚生活と健康について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	・結婚生活と健康について、学習したことを、個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。	・生涯にわたって健康を保持増進するには、生涯の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりが関わっていることについて、理解したことを発言したり、記述したりしている。

	関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
学習に即した評価規準	<p>①健康な結婚生活について、課題の解決に向けての話し合いやディスカッションなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>②家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について、資料を読んだり、まとめたりするなど模擬授業に向けて意欲的に取り組もうとしている。</p>	<p>①健康な結婚生活について、資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したりするなどして、それらを説明している。</p> <p>②受精・妊娠・出産について、学習したことを、個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析するなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。</p> <p>③家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について、学習したことを個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。</p>	<p>①結婚生活を健康に過ごすには、自他の健康への責任感、良好な人間関係や家族や周りの人からの支援が必要なことについて、理解したことを発言したり、記述したりしている。</p>

5 指導と評価計画（4時間扱い） 本時は○印

時	主なねらい・学習活動	評価計画		
		関	思	知
1 結婚生活と健康	<p>○結婚生活を健康に過ごすには、自他の健康への責任感、良好な人間関係が必要であることを理解する。</p> <p>1 最近気になったニュース（ペアでの発表）</p> <p>2 本時の説明</p> <p>3 結婚相手に求めるもの（ペアでの意見交換）</p> <p>4 結婚生活を健康に過ごすためには</p> <p>5 本時のまとめ（ペアでの発表）</p> <p>6 ワークシートに感想を記入</p>	①	①	
2 妊娠・出産と健康	<p>○受精・妊娠・出産とそれに伴う健康課題について理解する。</p> <p>○家族や周りの人からの支援及び母子への健康診査の利用などの保健・医療サービスの活用が必要であることを理解する。</p> <p>1 最近気になったニュース（ペアでの発表）</p> <p>2 前時の振り返りと本時の説明</p> <p>3 受精・妊娠・出産の過程（グループで、調べ学習及び模擬授業）</p> <p>4 母子への健康診査の利用などの保健・医療サービスの活用について</p> <p>5 本時のまとめ（ペアでの発表）</p> <p>6 ワークシートに感想を記入</p>		②	①
3 家族計画と人工妊娠中絶	<p>○家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について理解する。</p> <p>1 最近気になったニュース（ペアでの発表）</p> <p>2 前時の振り返りと本時の説明</p> <p>3 家族計画について</p> <p>4 避妊法の選択と人工妊娠中絶について（グループで模擬授業）</p> <p>5 本時のまとめ</p> <p>6 ワークシートに感想を記入</p>	②		①

④ 家族計画と人工妊娠中絶	○家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について学習したことを、それぞれの立場から意見を述べたり、課題を見つけたりして考えを深める。			
	1 最近気になったニュース（ペアでの発表）			③
	2 前時の振り返りと本時の説明			
	3 人工妊娠中絶について（グループで、ディベート形式のディスカッション）			
	4 本時のまとめ			
5 ワークシートに感想を記入				

6 本時の学習

(1) 目標

- 家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について、学習したことを個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。
(思考・判断)

(2) 準備

スライド資料（パワーポイント）、ワークシート、ストップウォッチ

(3) 展開

時間	学習内容・学習活動	○指導上の留意点 ◎評価
導入 10分	1 挨拶・出席確認をする。 2 ペアワークを行う。 ・ 席を移動する。 ・ 最近気になった体育・保健に関するニュースについてスピーチする。 ・ 終了後、 <u>ペアのスピーチ</u> について発表する。 3 前時の振り返りをする。 ・ 結婚生活を健康に過ごすには、自他の健康への責任感、良好な人間関係が必要であること。 ・ 受精・妊娠・出産とそれに伴う健康課題があること。 ・ 家族や周りの人からの支援、及び母子への健康診査の利用などの保健・医療サービスの活用が必要であること。 ・ 家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響	○次の展開に向けて、4人グループで座るよう指示する。 ○観察し、本単元や本時の内容に関わるニュースについてスピーチしているペアを確認する。 ○時間配分を考慮し、指名する人数を決める。(目安は3人) ○時間配分を考慮し、スライド資料を使ってこれまでの学習の流れを振り返る。
展開 30分 ①	4 本時の学習活動を知る。 ・ 本時の学習活動は、これまで学習してきたことを生かし、ディベートという学習活動の中で、様々な立場から考えたり、他者の意見を聞いたりしながら人工妊娠中絶についての自らの考えを深めることであることを伝える。	○人工妊娠中絶について、自分たちの意識傾向を知るため、挙手によって肯定派と否定派の人数を明らかにする。 ○本時の活動は、相手の意見を聞き、相手の考えを正確に把握するためのメモが非常に重要になることを確認する。

展 開 30 分 ②	<p>5 ディベートの方法を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般的に肯定派と否定派、判定役に分かれ「主張一反論一再反論」を行った後に判定を行う。しかし、今回は目指す学習の趣旨から、判定役を設けないことを伝える。 ・グループの中で、肯定派と否定派に分かれて座る。 <p>6 人工妊娠中絶についてのディベート形式のディスカッションを行う。</p> <p>(1) 主張</p> <p>①主張を考える。(3分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに、「私は、人工妊娠中絶について(肯定派/否定派)です。理由は、〇〇〇だからです。」となるよう主張を作成する。 <p>②肯定派主張(1分)</p> <p>③否定派主張(1分)</p> <p>(2) 反論</p> <p>①反論(質問)を考える。(3分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに、「〇〇さんは、〇〇だから(肯定派/否定派)と言っていました。しかし、私は〇〇〇だと思います。」となるよう反論を作成する。 ・反論が難しい場合には、「〇〇についてはどう考えていますか?」といった質問をする。 <p>②肯定派反論(1分)</p> <p>③否定派反論(1分)</p> <p>(3) 振り返り(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに、自分と異なる考えを聴き自分の考えが深まったり、変化したりしたことについて記述する。 ・今日の授業の感想を記入する。 	<p>○本時のねらいは、人工妊娠中絶について様々な立場から考えることにより自らの考えを深めることをねらいとしているため、例え肯定派の立場であっても、役割分担によっては否定派の立場でディベートを行う場合があることを伝える。</p> <p>○発言の仕方の例を示す。</p> <p>○特に、主張を作成することが難しい生徒は例を参考にしながら考えるように促す。</p> <p>○机間指導を行う。</p> <p>○相手の主張を正確に知るためメモを取りながら聞くように注意させる。</p> <p>○机間指導を行う。</p> <p>○発言の仕方の例を示す。</p> <p>○特に、反論を作成することが難しい生徒は、例を参考にしながら考えるように促す。</p> <p>○それでも反論を書きだすことができない生徒には、疑問に思う点について質問ができるように促す。</p> <p>○机間指導を行う。</p> <p>○相手の反論を正確に知るためメモを取りながら聞くように注意させる。</p> <p>○机間指導を行う。</p> <p>◎家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響について、学習したことを、個人及び社会生活や事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。【思考・判断】</p>
------------------------	---	---

<p>ま と め 10 分</p>	<p>7 本時のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ペアの中で、本時の授業の感想を発表する。 ・指名された生徒は、感想を述べる。 </p> <p>8 緊急避妊薬についての情報提供を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・避妊に失敗したり事件に巻き込まれたりした際に、認可されている緊急避妊薬があること。使用するまでに服用するまでに時間がかかると避妊効果が下がること。緊急的に使用するもので、本単元で学習した避妊法とは異なり、常用には適さないことを伝える。 </p> <p>9 挨拶</p>	<p>○時間配分を考慮し、指名する人数を決める。(目安は3人)</p> <p>○スライドを使い、入手方法や使用方法、価格、副作用などについて説明する。</p> <p>○あくまで緊急的に使用するものであることを強調する。</p>
-----------------------------------	---	---